

事務連絡

R6-086号
令和6年12月20日

観光庁観光産業課長殿
観光庁参事官（国際関係）殿

外務省領事局旅券課長
村嶋 郁代

担当 : 総務班 藤川・大蔵
電話 : (03) 5501-8000
内線 : 4961

2025年旅券の導入等に関する広報（協力依頼）

平素より旅券（パスポート）行政にご理解・ご協力を賜り御礼申し上げます。

令和7年3月より、偽変造対策を強化した「2025年旅券」の発給開始及びオンライン申請の利便性向上の取組を行う予定であり、この点、令和6年12月20日に記者発表を行いました。

この点、当課としても適時適切な広報を行っていく考えですが、旅券の扱いについては旅行業界においても高い関心を持たれていると拝察します。

については、別添資料等を用いつつ、旅行業界及び関係者向けに広く周知頂きますよう、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（了）

令和7年(2025年)3月24日から旅券(パスポート)について大きな変更が予定されています。12月20日、外務大臣から記者発表を行いました。各社におかれては、別添の変更をご確認頂くとともに、顧客の皆様に対する一般的な広報・周知にもご協力頂くようお願いいたします。

【広報・周知への協力依頼】

現在、以下の広報素材を準備しており、特に下記①、②及び⑤につきご利用の希望があれば、事前に以下の担当者までご連絡ください。

①2025年旅券導入に合わせたパスポくんの新しいロゴ
(記者発表にて公開済み)

②今回の変更内容に対応した7つのバナー(1月中旬ネット上で使用予定)



③旅券(パスポート)のクイズ動画(Youtubeにて1月17日より公開予定)

④オンラインによる申請方法の説明動画(外務省HPに掲載中の既存動画の更新。)
(外務省HP(旅券・パスポート)のなかで3月24日より公開予定)

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html>

⑤2025年旅券、新規オンライン申請(戸籍連携含む)紹介ポスター
(1月中旬以降配布予定)

担当者：大藏

TEL：03-5501-8000 (内線4961)

Email：ryokenka-soumuhan@mofa.go.jp

旅券(パスポート)の変更について

1 「2025年旅券」の導入【安全に！】



新しいパスポートと、
一つ先の未来へ

未来へ飛び出す「パスポくん」をイメージし、海外渡航をするアクティブさや躍動感を表現。虹色の半円はプラスチック基材や偽変造防止の桜模様をイメージ

(1) 2025年3月24日の申請受理分から、偽造・変造対策を大幅に強化した「2025年旅券」の発給を開始予定。 国際民間航空機関(ICAO)の勧告等を踏まえた対応。

- 現行では申請者から申請を受理した都道府県旅券事務所等で旅券を作成・交付しているが、2025年旅券は国立印刷局で集中的に作成し、都道府県等に配送のうえ、申請者に交付する。
- 顔写真ページがプラスチック基材となり、レーザーで印字・印画。

(2) 国立印刷局から配送するため、日本国内では申請から交付まで2週間程度、国外(大使館・総領事館)では2週間～1か月程度を要することになる。 国民の皆様には海外旅行を計画したら旅券の申請もお早めをお願いしたい(目安は旅行の1か月前までに申請)。

2 オンライン申請の利便性が大幅に向上【便利に！】

2025年3月24日から、下記3点の変更あり。 オンライン申請をお勧めしたい。

(1) 全ての都道府県においてオンライン申請による新規申請及び切替申請(残存有効期間が1年未満の更新)が可能になる。 オンライン申請なら、旅券事務所の窓口を訪問するのは旅券受取時の1回のみ。

(2) オンライン申請では、戸籍情報がシステム連携^(注)されるため、別途戸籍謄本の原本を提出する必要がなくなる。 戸籍謄本の原本の取得費用もかからない。

(注)申請者がマイナンバーカードを使ってマイナポータルで戸籍連携に同意の上、オンライン申請を行うと、戸籍符号が旅券申請データと共に旅券発給管理システムに送信され、同システム上で戸籍電子証明書(戸籍謄本)が連携される。これにより、申請者は電磁的に戸籍謄本を提出したことになる。

(3) 窓口申請とオンライン申請で手数料が異なり、オンライン申請の手数料のほうが安価になる。

10年用旅券手数料(現行16,000円)

5年用旅券手数料(現行11,000円)

→オンライン申請:15,900円/窓口申請16,300円

→オンライン申請:10,900円/窓口申請:11,300円

